

## 巻 頭 言

松 井 繁

私どもの日本白鳥の会が発足してから、早いもので今年で15年になりました。10周年の時の会員数は約120名、現在は150名を超えました。数から云うと飛躍的に増えたという訳ではありませんが、若い人たちが僅かながら増えており世代の交替の時期にさしかかっています。

10周年の会誌10号の巻頭で私は、この10年で国の内外にたくさんのパイプラインを作ったと述べました。そのパイプは5年経ってみて太くなったとは残念ながら云えません。つまったり、細々と通じているところもあります。けれども国内について云えば、毎年の研修会を通じてこのパイプラインの網が広がっています。今年はジュニアに向けて白鳥を紹介する小冊子もできあがりしました。これによって白鳥、そして白鳥の会に対する理解も深まることと思います。

総会、研修会、会誌、白鳥ニュース、パンフレットなどを通じて共に保護、観察をし、共に学び、白鳥を中心とする触れ合いの輪を拡げて行き、創立20周年には、あらゆる点でより素晴らしい会にしたいと希望するものです。